

国際化サポート海外留学奨励金 留学報告書

(この報告書は、閲覧資料としてホームページに公開されます。また、学内発行の留学関連冊子や、ホームページに情報が掲載されることもありますので、ご了承下さい。なお、資料公開の際は匿名で公開します。)

研修名	FPT 大学2022春季
-----	--------------

留学費用項目	かかった費用 (円換算)	備考 特記事項があれば記入してください。
食費	5000 円	研修先で料理を提供してくれるが多かった。
図書費	0 円	
学用品費	0 円	
携帯・インターネット費	4000 円	SIM 購入費
現地通学費	0 円	(研修先まで 30 分)
教養娯楽費	0 円	
被服費	7000 円	現地で服や靴を購入したため
雑費	6000 円	おみやげ
その他	6000 円	例: コロナの陰性証明
その他	2000 円	例: 交通費
合計	30000 円	

渡航準備について

1)ビザ等の申込み等で特記すること(困ったこと)はありますか
ベトナムへの渡航は今回ビザが必要なかった。しかし、3回のワクチン接種が推奨されており、3回未満の者は帰国時には空港で陰性証明書を提示しなければならない。そのため、帰国の二日前か前日に病院に行ってコロナの検査をする必要がある。しかし、病院と大学は近いので心配する必要はない。
2)現地通貨(現金)はどのように準備をしましたか
現金の用意方法: 空港で一万円両替して、あとは現地で両替した。 その他用意したもの: <input type="checkbox"/> クレジットカード <input checked="" type="checkbox"/> デビットカード・キャッシュパスポート
3)現地で使用する通信手段(SIM カード、WiFi)はどのように準備しましたか
SIM カードはダナン空港で購入した。今回はハノイ空港との乗り継ぎ便で、そこで買おうと計画していたが荷物検査をしてみるとそこからは SIM 売り場がないので注意すべきである。そのため、事前にネットショッピングで買っておいた方がいいかもしれない。Wi-Fi はホテル、学校、モールにはあるので心配する必要はない。
4)日本から準備して行き助かったものや、準備したほうが良かったものはありましたか
滞在日数分の下着は用意しておいた方がよい。一応ホテルにランドリーはあるが記入事項が多いので少し面倒だ。また、ビニール袋を何枚か準備しておくべきである。ベトナムには学校であってもゴミ箱が少なく、私の知る限りではトイレにしかない。あとは、トイレトペーパーが切れていることが頻繁にあるので注意すべきである。

現地情報

1)活動中、何らかの問題がありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。 (例: 研修の相談窓口、現地の友人等)
<input type="checkbox"/> なし <input checked="" type="checkbox"/> あり (問題の内容や相談した人等: コロナの陰性検査が必要で現地の大学の先生に相談した。) 特記事項: ティーチャーと時間を決めて車で病院に行った。
2)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?
ダナンは比較的治安が良いが、ホイアンという地域は各国から観光客が来ているので盗難に巻き込まれやすい。リュックなどは背負わずに前にかけて、自分の目の届く場所に貴重品を保管すべきである。
3)携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。 (例: 寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WiFi 接続が可能であったので、寮で

使用できない時はカフェに行った。)

大学や寮には Wi-Fi が完備されているので、ギガを消費せずに済んだ。しかし、大きな施設以外は Wi-Fi 接続が不可能なので、念のためにも使用可能容量多めのシムを購入すべきである。また、カフェなどには一般的にコンセントがないため充電が困難である。ベトナムの場合、ショッピングセンターやコンビニの壁にあるコンセントを勝手に利用しても良い。

滞在形態関連	
1) 留学中の滞在先の種類	
<input type="checkbox"/> 寮・アパート <input type="checkbox"/> ホームステイ <input checked="" type="checkbox"/> ホテル	
2) 部屋の形態	
<input type="checkbox"/> 個室 <input checked="" type="checkbox"/> 相部屋(同居人数2人)	
3) 共有部分	
<input checked="" type="checkbox"/> バス <input checked="" type="checkbox"/> トイレ <input type="checkbox"/> キッチン(<input type="checkbox"/> 自炊可 <input checked="" type="checkbox"/> 自炊不可)	
5) 感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)	
私が研修したのは3月上旬だったが、蒸し暑い気候だったので、半袖で過ごす方が快適だった。また、折り畳み傘は必要だが、ダナンは激しく雨が降ると30分程度で晴れ、長く雨が降り続けることはめったにない。またホテルのフロントでは両替ができたので日曜日で両替所がないときに利用した。一般的にホテルのフロントや成田空港はレートが低めなので、なるべく現地の換金所で両替した方が得である。	

プログラム選択の参考となる点を記載してください	
1) 研修先での役立つと感じたプログラムや内容	
授業の最後に必ずペアでプレゼンをしなければならなかった。一からスライドを作り、自分の言葉で発表することで自信と知識が身についた。受動的に授業を聞いてインプットしていただけでは生かせない。また、バディといって英語が話せるベトナム人と一緒に授業を受けるので、ベトナムの文化も学ぶことができる。	
2) 課外プログラムについて	
授業は3時間程度でそこからは、ボランティア活動をしたり、イングリッシュカフェと呼ばれる場所で様々なベトナム人と交流を深めたりした。ボランティアでは小学生や障害を持つ人たちと一緒にダンスをしたり折り紙の折り方を教えたりした。イングリッシュカフェでは現地の大学生と言語交流をした。	
3) 滞在先・現地での生活に関すること	
現地での交通手段は GRAB というアプリでタクシー代わりにバイクを呼ぶと目的地まで安い値段でのせてくれるのでとても便利だと感じた。このアプリでは日本のウーバーイーツのように食べ物をデリバリーすることもできるので、ベトナムに行くときは必ずインストールすべきである。また、夜市場やマートに行くときは値引き交渉をするという習慣があるので面白いと感じた。	

留学体験記

この研修先を選んだ理由、研修や生活全般について、後輩学生へのアドバイスなどを自由に記入してください。(200字以上)

この研修先を選んだ理由は、海外に一度も行ったことがないので、比較的時差が小さく距離も近いベトナムに行ってみようという単純な理由だった。それとともに自分の英語でコミュニケーションをとる能力がどのくらいなのか一度試してみたいと思った。研修に参加してみると、周りは留学経験者やアジアに何度も旅行したことがある人達ばかりで、自分のスピーキング力のなさを痛感した。大学の授業や企業訪問でも、なにを言っているのか半分程度しか理解できず不便な思いをした。そのため、現地の学生と気軽に雑談することも出来ず、聞き役に回り適当に相槌を打つことしかできなかった。正直この研修に参加する前は英語に対して人並みの実力があると思っていたので、ショックを受けた。そして今の自分に必要なのは実際に人と会話をして生きた英語を身に着けることだと思った。難しい単語を暗記したり、文法によって品詞を変える練習をしても、実際英語を話そうとすると文法はめっちゃくちゃで簡単な英単語でしかコミュニケーションをとれないのでは意味がないからである。もし、自分の英語力に自信がなくて研修に参加しようとしている人がいたら事前に簡単な会話練習をしたり、リスニング練習をしていくべきだと思う。これは研修先で悔しい思いをしないだけでなく、犯罪に巻き込まれるのを防ぐ役割をするだろう。

国際化サポート海外留学奨励金 留学報告書

(この報告書は、閲覧資料としてホームページに公開されます。また、学内発行の留学関連冊子や、ホームページに情報が掲載されることもありますので、ご了承下さい。なお、資料公開の際は匿名で公開します。)

研修名	FPT 大学 2022 春季
-----	-----------------------

留学費用項目	かかった費用 (円換算)	備考 特記事項があれば記入してください。
食費	5,000 円	昼ご飯と夜ご飯
図書費	0 円	
学用品費	0 円	
携帯・インターネット費	10,250 円	Wi-Fi レンタル 10 日間
現地通学費	0 円	(研修先まで車で 20 分)学校がバスを手配してくれました
教養娯楽費	15,000 円	お土産、テーマパーク、スパ、タクシーなど
被服費	0 円	
雑費	0 円	
その他	8,000 円	前泊のホテル代
その他	4,000 円	成田空港までの交通費(往復)
	16,000 円	パスポート(10 年)申請料
合計	58,250 円	

渡航準備について

1)ビザ等の申込み等で特記すること(困ったこと)はありますか
ビザ無し
2)現地通貨(現金)はどのように準備をしましたか
現金の用意方法: 日本の両替ショップ (ドンの入荷が無く、何店舗か回りました。現地の空港でも両替できます) その他用意したもの: <input checked="" type="checkbox"/> クレジットカード <input type="checkbox"/> デビットカード・キャッシュパスポート
3)現地で使用する通信手段(SIM カード、WiFi)はどのように準備しましたか
Wi-Fi レンタル 海外旅行が初めてで不安だったので Wi-Fi をレンタルしましたが、SIM で十分だったと思います。Wi-Fi の充電が切れてしまうのが不便でした。SIM ロックが解除してあるかどうかは要注意です!
4)日本から準備して行き助かったものや、準備したほうが良かったものはありましたか
パジャマ。ホテルのパジャマは薄くて寒かったです。 保湿系。日本の夏と違ってやや乾燥しています。 パソコン(タブレット)授業中のプレゼンなどで使いました。 マスク。空気があまり綺麗では無いので、マスクがあると安心だと思います。

現地情報

1)活動中、何らかの問題がありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。 (例:研修の相談窓口、現地の友人等)
<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり (問題の内容や相談した人等:) 特記事項:
2)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?

ホテルの方が毎日清掃してくれるのですが、貴重品はスーツケースに入れて鍵をかけていました。お土産などを出しっぱなしにしても盗られることはありませんでした。
必要な分だけの現金を持ち歩くようにしていましたが、観光地などでスリに合うようなことはなかったです。ダナンはベトナムの中でも治安がいい都市だと現地の方が行っていました。

3)携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。
(例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WiFi 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

ホテルは Wi-Fi が問題なくつながりました。学校は繋がりにくい場所もありますが、大体繋がります。学外のアクティビティが多いので、SIM か Wi-Fi は必須だと思います。

滞在形態関連	
1)留学中の滞在先の種類	
<input type="checkbox"/> 寮・アパート	<input type="checkbox"/> ホームステイ <input checked="" type="checkbox"/> ホテル
2)部屋の形態	
<input type="checkbox"/> 個室	<input checked="" type="checkbox"/> 相部屋(同居人数 2 人)
3)共有部分	
<input type="checkbox"/> バス	<input type="checkbox"/> トイレ <input type="checkbox"/> キッチン(<input type="checkbox"/> 自炊可 <input checked="" type="checkbox"/> 自炊不可)
5)感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)	
Grand sunrise boutique Hotel というホテルに泊まりました。とても清潔で、高級感のあるホテルでした。朝食はバイキングでとても美味しかったです。歩ける距離に焼肉屋さんや韓国料理屋さんがあるので、ベトナム料理以外も食べられます。コンビニも 2 分くらいのところにあります。ドライヤーは部屋に一つありました。300ml のペットボトルが毎日もらえます。冷蔵庫の水は飲むと追加料金になります。ホテルにコインランドリーはありませんが、洗濯のサービスがあります。	

プログラム選択の参考となる点を記載してください	
1)研修先での役立つと感じたプログラムや内容	
英語の授業で、スピーキングの練習をたくさんすることができました。ベトナム人学生とも交流できて楽しかったです。	
2)課外プログラムについて	
企業訪問が非常に興味深かったです。ダナンに移住して働いている日本人女性のお話を聞くことができ、自分の将来におけるキャリア形成の考えが変わりました。	
3)滞在先・現地での生活に関すること	
食べ物に関して、たまに慣れない味付けのものがありますが基本は美味しいです。私は日本からどん兵衛やミニドーナツをたくさん持ってきたのですが、全く必要なかったです。 気温は高いですが、3 月は乾燥しているのでほとんど汗をかきませんでした。	

留学体験記

この研修先を選んだ理由、研修や生活全般について、後輩学生へのアドバイスなどを自由に記入してください。(200 字以上)

本当にあつという間の 10 日間でした。私は海外が初めてで、一番期間が短いからという消極的な理由でこのプログラムを選んだのですが、とても楽しかったです。渡航するまで、ベトナムは発展途上国で社会主義というイメージが強く不安だったのですが、ホテルや学校、お店なども綺麗で、10 日間快適に過ごすことができました。私たちの滞在をサポートしてくれる現地の学生やコーディネーターは英語が流暢に話せるので、ベトナム語を知らなくても困りませんでした。ベトナム人の英語の発音は少し独特でしたが、話すスピードが速くないので 2 日ほどで聞き取れるようになりました。また、相手の発音が独特なおかげで自分の発音が変かもしれないということが気にならなくなり、英語を話すということへのハードルが下がりました。

ベトナムは親切な人が多く、物価も安いので留学先としてとてもおすすめです！私はもうすぐ長期留学を控えているのですが、ベトナムの協定校に応募しても良かったかなと思うほどいいところでした。安心して過ごせる場所なので、ベトナムに興味があるという人や、費用を抑えたいという人はぜひ候補に入れてみてください。



ホテル



ダナンの街並み

国際化サポート海外留学奨励金 留学報告書

(この報告書は、閲覧資料としてホームページに公開されます。また、学内発行の留学関連冊子や、ホームページに情報が掲載されることもありますので、ご了承下さい。なお、資料公開の際は匿名で公開します。)

研修名	FPT 大学 2022 春季
------------	----------------

留学費用項目	かかった費用 (円換算)	備考 特記事項があれば記入してください。
食費	10000 円	
図書費	0 円	
学用品費	0 円	
携帯・インターネット費	500 円	
現地通学費	0 円	(研修先まで 15-20 分)
教養娯楽費	13000 円	
被服費	0 円	
雑費	0 円	
その他	7000 円	例:お土産
その他	円	例:
合計	30500 円	

渡航準備について

1)ピザ等の申込み等で特記すること(困ったこと)はありますか
特になし。
2)現地通貨(現金)はどのように準備をしましたか
現金の用意方法: 成田空港(渋谷の両替店を数軒回ったが、VND は取り扱いがなかったため) その他用意したもの: <input checked="" type="checkbox"/> クレジットカード <input type="checkbox"/> デビットカード・キャッシュパスポート
3)現地で使用する通信手段(SIM カード、WiFi)はどのように準備しましたか
SIM はアマゾンで 500 円程度のもを購入。ハノイの空港で入れ替えて使用していた。Wi-Fi はホテルに付属していたが通信速度が遅かったので、結局 SIM の回線を利用していた。
4)日本から準備して行き助かったものや、準備したほうが良かったものはありましたか
◎grab のインストールと登録: grab の登録は電話番号がないとできないので、現地で SIM を入れ替えてしまうと登録できなかった。 (安い SIM は電話番号がない OR 確認に手間がかかるため) ◎通信手段の説明の徹底: 数名、SIM ロック解除を忘れていたり、SIM を用意し忘れていたりして、全体でのタイムロスに繋がった。 (特に、SIM ロック解除を忘れていた学生は外での通信手段がなくなるので、大変そうだった)

現地情報

1)活動中、何らかの問題がありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。 (例:研修の相談窓口、現地の友人等)
<input type="checkbox"/> なし <input checked="" type="checkbox"/> あり (問題の内容や相談した人等:特になし) 特記事項: 研修の初日、成田空港の集合場所で7:00集合というお話でしたが、日本旅行のスタッフの方は8:00集合と認識されていました。どちらが正しかったのでしょうか。8:00集合であった場合、前泊をする必要がなくなった学生が私を含め数名いるので、費用や時間を節約できたのかと思うと、疑問が残りました。また、上記理由でスタッフの方がいらっしゃらなかったため、ほぼ初対面の学生たちで合流してチェックインに並ぶ必要があり、やや大変でした。
2)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか？その際どのように対処しましたか？
一度訪れたことがあったので、特に追加で情報を収集することはありませんでした。防犯対策としては、すべてチャックのついたバッグにすること、必要な時以外は財布や携帯を手で持たないようにすること、を徹底しました。
3)携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。

(例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WIFI 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)
 おおむね良好でした。

滞在形態関連	
1) 留学中の滞在先の種類	
<input type="checkbox"/> 寮・アパート <input type="checkbox"/> ホームステイ <input checked="" type="checkbox"/> ホテル	
2) 部屋の形態	
<input type="checkbox"/> 個室 <input checked="" type="checkbox"/> 相部屋(同居人数2人)	
3) 共有部分	
<input checked="" type="checkbox"/> バス <input checked="" type="checkbox"/> トイレ <input type="checkbox"/> キッチン(<input type="checkbox"/> 自炊可 <input type="checkbox"/> 自炊不可)	
5) 感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)	
毎日ルームクリーニングが入り、朝食もおいしかったのでとても良かったです。ただ、部屋の風呂の排水がうまくできておらず、毎晩洗面所が洪水(バスタオルで吸水しました)になりました。また、安くできるランドリーは近くにありましたが、ホテルのランドリーサービスを利用するのが便利で安心で良かったです。価格も、良心的でした。	

プログラム選択の参考となる点を記載してください	
1) 研修先での役立つと感じたプログラムや内容	
◎英語のクラス 毎回、企業見学の前にはビジネス、クッキング教室の前には料理など、テーマを合わせて学習できたので、頭の中を整理できました。また、先生がとても授業を楽しませて下さりました。これからも英会話を続けようと思う第一歩になりました。	
2) 課外プログラムについて	
◎ホイアン ホイアンは一度訪れてみたかったので、とても良いプログラムでした。また、ガイドの方が比較的自由時間を取って下さったので、大変満足できたプログラムでした。 ◎ダナンツアー 初日の夜にダナンの名所を観光しました。博物館で歴史を学ぶことから始まり、夜にはナイトクルージングに案内していただきました。ダナンの街を見渡せて、とても思い出に残りました。	
3) 滞在先・現地での生活に関すること	
◎ホテルの立地 ホテルの立地はとても良く、ミーケビーチまで徒歩で行くことができました。また、すぐ近くに MINI MART (コンビニのようなところ)があったのもとても良かったです。Grabを利用すると、10分15分で有名店や中心地の観光名所(市場など)に行けたのも良かったです。	

留学体験記

この研修先を選んだ理由、研修や生活全般について、後輩学生へのアドバイスなどを自由に記入してください。(200字以上)

この研修先を選んだ理由は、以前ベトナムに1カ月間短期留学しており、とても良かったのでまた訪れてみたいと思ったからです。以前はホーチミンとハノイに行ったので、ダナンに訪れてみたいと思い、日程も合ったので応募しました。また、卒業前に英会話の学習のモチベーションを上げたいとも考え、応募しました。研修は、想像よりも毎日のスケジュールがタイトに組まれており、充実した日々を送れました。午前中はほぼ英語の授業(英会話とプレゼン)があり、午後は外に出る(ホイアン観光、ダナン観光、企業見学、ボランティア、料理教室)という日々が過ぎていきましたが、自分で grab を使って観光する時間も後半は確保することができたので、とても良い研修でした。また、現地大学の学生(バディ)たちが生活はもちろん、自由時間の観光などまで手厚くサポートして下さいました。

国際化サポート海外留学奨励金 留学報告書

(この報告書は、閲覧資料としてホームページに公開されます。また、学内発行の留学関連冊子や、ホームページに情報が掲載されることもありますので、ご了承下さい。なお、資料公開の際は匿名で公開します。)

研修名	ベトナム FPT University Study Tour
------------	--------------------------------

留学費用項目	かかった費用 (円換算)	備考 特記事項があれば記入してください。
食費	6000 円	
図書費	0 円	
学用品費	0 円	
携帯・インターネット費	800 円	物理 SIM カード(アマゾンで購入)
現地通学費	0 円	(研修先まで 15 分)(バスを手配してもらえたため)
教養娯楽費	0 円	
被服費	1000 円	お土産用
雑費	0 円	
その他	12200 円	例:お土産
その他	0 円	例:
合計	20000 円	

渡航準備について

1)ビザ等の申込み等で特記すること(困ったこと)はありますか
ベトナムはビザ申請必要なし
2)現地通貨(現金)はどのように準備をしましたか
現金の用意方法:前日に成田空港で両替 その他用意したもの: <input checked="" type="checkbox"/> クレジットカード <input type="checkbox"/> デビットカード・キャッシュパスポート
3)現地で使用する通信手段(SIM カード、WiFi)はどのように準備しましたか
日本からくる際アマゾンで購入。 20日間使えて 800 円程度のもの。 多少繋がりにくいときはあったものの、おおむね満足して使うことができた。
4)日本から準備して行き助かったものや、準備したほうが良かったものはありましたか
上着(エアコンがかなり効いているため、体調管理をできるようにした方が良い。) 全世界対応のヘアアイロン 小さなバッグ・PC が入るバッグ(シーンによって使い分け) サンダルと歩きやすいスニーカーの両方

現地情報

1)活動中、何らかの問題がありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。 (例:研修の相談窓口、現地の友人等)
<input type="checkbox"/> なし <input checked="" type="checkbox"/> あり (問題の内容や相談した人等:バディ) 特記事項:換金トラブルは自分で対処、グラブの手配トラブルはバディに相談。
2)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか?その際どのように対処しましたか?
地元の生徒から、ここは夜に行かない方が良い、ここは比較的安全などの情報を得ていた。 ナイトマーケットには現地の学生が連れて行ってくれた。 また、防犯対策としては、チャック付きのバッグを使うこと、常にバッグを肌身離さないことなど。 それほど治安が悪いとは思っていないが、可能な限り安全に配慮した服装(ブランド品を付けないなど)をすべきだと感じた。
3)携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。

(例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WiFi 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

大学にフリーWifiがあった。ホテルにも Wifi あり。

Vietnamobile という大手の通信会社のシムを使用した。おむね問題なく使用できた。

道を調べたり、現地の人といつでも連絡を取ったりするためにも、SIM カードや Wifi ルーターを使用するべきだと感じた。

滞在形態関連	
1) 留学中の滞在先の種類	
<input type="checkbox"/> 寮・アパート <input type="checkbox"/> ホームステイ <input checked="" type="checkbox"/> ホテル	
2) 部屋の形態	
<input type="checkbox"/> 個室 <input checked="" type="checkbox"/> 相部屋(同居人数 2人)	
3) 共有部分	
<input type="checkbox"/> バス <input type="checkbox"/> トイレ <input type="checkbox"/> キッチン(<input type="checkbox"/> 自炊可 <input checked="" type="checkbox"/> 自炊不可)	
5) 感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)	
<p>朝ごはんも豪華であり、ホテルの部屋も広く、過ごしやすい環境であった。</p> <p>ホテルは少し乾燥している感じであるため、可能であれば加湿器やのどぬるマスクなどを持参すると良いかもしれない。</p> <p>アメニティも日本のホテルほどあるわけではないので、不安であれば一式持っていくと良い。</p> <p>様々な場所を観光するため、スニーカーとサンダルの両方を持っていくと良い。(サンダルはホテル内でも役立つ)</p> <p>日本から家電等を持ってくる予定のある人は、電圧に注意する必要がある。</p>	

プログラム選択の参考となる点を記載してください	
1) 研修先での役立つと感じたプログラムや内容	
<p>毎日行われる授業が、新鮮な経験だった。内容は比較的安易なものであったが、自分で文章を考え、発言するという経験は日本であまりしたことがなく、自分の英語力の低さを痛感した経験であった。だが数人の現地人から英語力を誉めてもらったことで、やる気にもつながった。また、日本人とは違い、ベトナム人の積極的に自分の意思を伝えようとする姿勢に感銘を受けた。</p>	
2) 課外プログラムについて	
<p>会社ツアーが興味深かった。私は四年で就職を控えているということもあり、訪問先で出会った日本人女性の方のキャリアの築き方や仕事に対する考え方など、参考になることが多くあった。私は日本の大きな会社に就職予定であり、訪問した現地企業はベトナムのスタートアップという特徴が異なる会社であったが、これからの社会人生活に活かそうだと感じる情報をたくさん吸収することができた。</p>	
3) 滞在先・現地での生活に関すること	
<p>ダナンという都市はベトナムで一番有名ではないものの、近年急激に発展した都市であるため街や人にエネルギーがあると感じた。発展途上の部分と、先進的な部分の両方を感じることができ、おもしろい街だと感じた。</p> <p>生活に関しては、食べ物、交通事情、暮らし方など 10 日間のプログラムで会ったベトナム人の方を見て、日本とは異なる様々な点を発見することができた。また、日本文化の影響を多く受けているため、日本料理店が多いのも面白いと感じた。</p>	

留学体験記

この研修先を選んだ理由、研修や生活全般について、後輩学生へのアドバイスなどを自由に記入してください。(200 字以上)

アジアの政治経済をゼミで勉強していたため、今回のプログラムへの参加を決意しました。

この研修でのアドバイスは、①自分から能動的に動くこと、②食べ物に気を付けること、③簡単な英語だけでも練習しておくことの三点だと感じます。

①能動的に動くこと、これはこのプログラムで最も重要なことだと思います。授業では毎日簡単なプレゼンテーションがあります。毎夜・週末のフリータイムにはベトナム人のバディがいる色々な場所へ遊びに連れて行ってくれます。換金や店員との交渉など困ったことがあれば、いつも助けてくれます。ですが自分から意思表示をし、バディに伝える必要があります。

②私はなぜか慢性的におなか痛かったです。結局理由は判明しませんでした。屋台の食べ物などには特に注意しなければなりません。

③バディと話すと、もっとリアクションの英語などを知っておけば、会話が円滑に進むと感じました。少しでも日本で修得しておく、より意義のある研修になるかもしれません。

国際化サポート海外留学奨励金 留学報告書

(この報告書は、閲覧資料としてホームページに公開されます。また、学内発行の留学関連冊子や、ホームページに情報が掲載されることもありますので、ご了承下さい。なお、資料公開の際は匿名で公開します。)

研修名	FPT 大学派遣型研修
------------	-------------

留学費用項目	かかった費用 (円換算)	備考 特記事項があれば記入してください。
食費	10,000 円	朝食以外
図書費	0 円	
学用品費	0 円	
携帯・インターネット費	2,000 円	SIM カード購入
現地通学費	0 円	(研修先まで 分)
教養娯楽費	0 円	
被服費	0 円	
雑費	1,000 円	自由時間の移動費など
その他(お土産)	3,000 円	例:お菓子、雑貨
その他(バナヒルズ)	7,500 円	入場料、昼食代、移動費込み
合計	23,500 円	

渡航準備について

1)ピザ等の申込み等で特記すること(困ったこと)はありますか
接種証明書の準備:アプリ証明書はマイナンバーカードが必要なので、持っていない場合は2か月程度前から準備を始めたほうが良いと思います。
2)現地通貨(現金)はどのように準備をしましたか
現金の用意方法:都内の両替所で両替 その他用意したもの: <input checked="" type="checkbox"/> クレジットカード <input type="checkbox"/> デビットカード・キャッシュパスポート
3)現地で使用する通信手段(SIM カード、WiFi)はどのように準備しましたか
SIMカード:現地の空港で大学のスタッフさんと購入しました。日本で用意していくほうが安いと思います。
4)日本から準備して行き助かったものや、準備したほうが良かったものはありましたか
<ul style="list-style-type: none"> ・両替は日本で済ませたほうが余裕を持って行動できます。 ・ティッシュ(ボックスティッシュ・ポケットティッシュ) ・除菌グッズ(ウェットティッシュ・スプレー) ・クロックス(バスルームが水浸しになるため) ・羽織もの(基本的に室内が寒いので毎日必要でした。)

現地情報

1)活動中、何らかの問題がありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。 (例:研修の相談窓口、現地の友人等)
<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり (問題の内容や相談した人等:) 特記事項:
2)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか?その際どのように対処しましたか?
犯罪に巻き込まれることはなかったです。 【防犯対策】 <ul style="list-style-type: none"> ・大学以外の場所ではチャック付きのカバンを使う。 ・ズボンの後ろのポケットにスマホを入れない。

・夜一人で出歩かない。日中も基本的には一人行動をしない。

3)携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。

(例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WiFi 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

・ホテルも大学もたまたま Wi-Fi が弱いことがありましたが、基本的に問題なく使えました。
・街中ではモバイル通信を使うことが多かったです。

滞在形態関連

1)留学中の滞在先の種類

寮・アパート ホームステイ ホテル

2)部屋の形態

個室 相部屋(同居人数 2 人)

3)共有部分

バス トイレ キッチン(自炊可 自炊不可)

5)感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)

・お風呂場は、もともとシャワーカーテンがないので毎日水浸しになりましたが、部屋自体は清潔感があったので過ごしやすかったです。

・ホテルのランドリーサービスは数百円程度で頼めるので、活用しやすいです。

プログラム選択の参考となる点を記載してください

1)研修先での役立つと感じたプログラムや内容

英語のクラスでは英語でのプレゼンを行う機会が多く、多くの学びを得ることができました。(プレゼン時のアイコンタクトや、抑揚のつけ方、間の取り方まで細かく教えていただきました。)

2)課外プログラムについて

移動はすべて学校が手配してくれたバスを利用していたのでホテルや学校から課外プログラム先まで楽に移動できた点が良かったです。また、個人的な旅行ではまわり切れないところまで緻密にスケジュールを組んでくださったので、本当に充実した時間を過ごすことができました。

3)滞在先・現地での生活に関すること

・ホテル:匂いや湿気もなく、清潔なお部屋でした。朝食も美味しく、想像以上に快適に過ごすことができました。

・気候:平均 25 度程度で、たまに暑いときもありましたが、心地よい気候です。部屋の中は冷房が効いているので、長袖がちょうどよいと感じました。

留学体験記

この研修先を選んだ理由、研修や生活全般について、後輩学生へのアドバイスなどを自由に記入してください。(200 字以上)

【この研修先を選んだ理由】

- ① もともと海外や異文化理解に興味はあったが、留学を経験したことがなかったので、短期間でも海外の大学で授業を受けることができる点に魅力を感じた。
- ② アジアの政治経済について学ぶゼミに所属しており、アジア文化に興味があった
- ③ 費用が比較的安く参加しやすい。

【研修や生活全般】

- ① 物価が安いので、日本とほぼ同じクオリティでも3分の1程度に出費が抑えられる。
- ② 授業：初歩的(中学～高校)な文法+プレゼンで構成されていた。語学力をしっかり伸ばすというよりは、楽しみながら学ぶような雰囲気だった。
- ③ 観光：ツアーや料理教室にくわえて、自由時間には現地学生とお出掛けもできるので、基本的に行きたいと思っていた場所にはすべて行くことができたので非常に満足している。

【アドバイス】

- ① 英語の授業ではディベートやエッセイ、テスト等がなかったので、語学力を向上させたい！という思いがある人は沢山現地の学生とお話するのが良いと思います！
- ② 現地学生や大学の先生とのやりとりは基本的に LINE で行ったので、事前に SIM や Wi-Fi 等の通信手段を万全に整えると◎です！(SIMは現地の空港でも購入することができました。)
- ③ 温度調節のできる羽織もの数枚とクロックス(ホテルのお部屋で活躍)は重宝しました。

国際化サポート海外留学奨励金 留学報告書

(この報告書は、閲覧資料としてホームページに公開されます。また、学内発行の留学関連冊子や、ホームページに情報が掲載されることもありますので、ご了承下さい。なお、資料公開の際は匿名で公開します。)

研修名	FPT 大学 study tour(ベトナム)
------------	-------------------------

留学費用項目	かかった費用 (円換算)	備考 特記事項があれば記入してください。
食費	約 8,500 円	大学にいる間の昼食代(大学の食堂)、毎日の夕食代
図書費	0 円	授業ではパソコンを使い、ペーパーレスだったため。
学用品費	0 円	
携帯・インターネット費	約 500 円	SIM カード代(日本国内で事前購入)
現地通学費	0 円	(研修先まで 15分) 現地の大学が無料シャトルバスを手配してくれていたため。
教養娯楽費	約 7,000 円	テーマパークの入場料
被服費	0 円	
雑費	約 1,000 円	Grab のタクシー代、お土産代
その他	－ 円	例:
その他	－ 円	例:
合計	約 17,000 円	

渡航準備について

1)ピザ等の申込み等で特記すること(困ったこと)はありますか
特になし(ベトナムは 15 日以内の滞在であればピザ不要だったため)
2)現地通貨(現金)はどのように準備をしましたか
現金の用意方法: 日本国内で事前に両替、その後現地でも両替した。 その他用意したもの: <input checked="" type="checkbox"/> クレジットカード <input type="checkbox"/> デビットカード・キャッシュパスポート
3)現地で使用する通信手段(SIM カード、Wi-Fi)はどのように準備しましたか
事前に Amazon で SIM カードを購入して現地に着いてから自分で入れ替えた。 SIM カードは20日間使えるもので、500~600円ほどの価格だった。 私はもとのキャリア契約が SIM ロックなしだったため、入れ替えてすぐ使うことができたが友達は SIM ロック解除を忘れていてスマホを使うまでに時間がかかっていた。 現地で今使っているスマホを使う場合は、その端末は SIM ロックがすでに解除されているものか、物理 SIM か e-SIM なのかなどを確認しておくべきだと思う。
4)日本から準備して行き助かったものや、準備したほうが良かったものはありましたか
教室が寒いので長袖の羽織るものがあった方がいい。また蚊に刺されやすい(シーズンによる)ので虫よけやムヒがあるといい。 日差しが強く温暖な気候なので、日焼け止めやサンダル・ビーサン等があると良い。

現地情報

1)活動中、何らかの問題がありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。 (例:研修の相談窓口、現地の友人等)
<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり (問題の内容や相談した人等:) 特記事項:
2)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?

持ち歩くバッグはショルダータイプのもので、後ろ側にかけるのではなく自分の前側にくるようにしていた。
 また現金はすべて持ち歩くのではなく分けて持ち歩いていた。
 ホテルでは昼間(部屋にいない時間)に清掃が入るので、万が一のことを考えて身の回りのものをすべてスーツケースにしまっていた。
 私たちが行った場所(ダナン)は比較的治安がいい場所だったが、夜間の出歩きをしない・人が多い場所は避けるなど日本でも危険なことはしないように心がけた。

3)携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。
 (例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WiFi 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

ごくたまにホテルの wi-fi が弱くつかえないことがあるが、許容範囲内だった。
 また SIM カードは事前に購入する(Amazon 等で500円ほど)か、ベトナムに到着した際の空港でセットアップした方が良い。
 Wi-fi をレンタルするよりも圧倒的に安くすむし、つながらないところはほとんどないのでおすすめです。

滞在形態関連

1)留学中の滞在先の種類

寮・アパート ホームステイ ホテル

2)部屋の形態

個室 相部屋(同居人数 人)

3)共有部分

バス トイレ キッチン(自炊可 自炊不可)

5)感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)

私は全体の人数の関係で個室部屋だったが、他の人は2人1部屋だった。私は個室部屋ならではの充実した時間が過ごせたと思う。滞在先のホテルは清潔が保たれており、食事(朝ご飯のみ)も美味しかった。部屋では明日の授業課題や宿題に取り組みんだり、時差を利用して他の国に留学している友達と電話して近況報告をしたりなど、充実した時間を過ごすことができた。1人部屋のいい点としては、寝る時間やお風呂に入る時間などが自分で自由に決められるということだと思う。たとえ1人部屋だったとしても、他の参加者とは仲良くなれる機会はたくさんあると思うので、その機会をうまく活用してほしい。

プログラム選択の参考となる点を記載してください

1)研修先での役立つと感じたプログラムや内容

① 英語の授業
 英語の授業では英語でビジネスや食事、歴史などについて必要な文法を習いながら最終的にスライドを作ってプレゼンをする。私はここで英語の力がついたと実感している。実際に英語を使って話し、短時間でプレゼンすることで適応力をつけることができた。

② ボランティア
 ボランティア活動で枯葉剤の影響を受けた子どもが通う施設に訪れた。私は当初ベトナムには戦争によって枯葉剤の影響を受けた人々がいることは知っていたが、具体的にどのような影響が出ているのか、子どもはどのような生活をしているのかなどは詳しく知らなかった。今回この施設は知的障害や精神障害のある子どもが通う施設であったが、子どもたちの元気の良さは障がいのない子どもと同じかそれ以上であるように感じた。また私たちがボランティアに来たことを非常に歓迎してくれていて、心がいっぱいになった。この施設は JICA が支援活動の一環として援助しているようで、このような活動があることをもっと深く知りたかった。また、戦争の爪痕が生きている人間に残っていることに、戦争の悲惨さ・戦争への怒りを感じるとともに、二度と同じことを繰り返さないために何をすべきなのか考えるきっかけになった。

2)課外プログラムについて

上記の中にも書いたが、今回のベトナム study tour は課外プログラムが非常に充実していた。枯葉剤の施設でのボランティア活動以外にも、日本企業のベトナム支店を訪問したりベトナムの代表的な料理を習ったりと色々な分野の体験ができた。その先々でたくさんの現地の人と話すことができ、それが英語やコミュニケーション力の向上につながったと感じている。

3)滞在先・現地での生活に関すること

ベトナムでも今回は観光地・ダナンだったため、治安も良く現地の人々も非常に優しくかった。また英語の勉強は英語圏に行った方が良いという意見もあるが、ベトナム人の英語は少しなまりがあるものの比較的聞き取りやすく、英語のレベルも高いのでベトナムでも全く問題ないと感じた。ベトナムは食事や雰囲気も日本人に合うものばかりで生活しやすい国なので、研修などで検討している場合はぜひ訪れてみてほしい。

留学体験記

この研修先を選んだ理由、研修や生活全般について、後輩学生へのアドバイスなどを自由に記入してください。

(200 字以上)

私自身東南アジア圏に興味関心を持っていたため、このプログラムに参加することを決めました。東南アジアは私のイメージとして、日本のどこか急いでいる雰囲気とは真逆で全体的な雰囲気がゆったりしていて私を無条件に受け入れてくれるような、そんな感じがしていたのです。今回のベトナムでもたくさんのお会いがあり、行く先々で「ベトナムっていいな」と感じる経験ができました。特にお世話になった FPT 大学は IT 系の企業が立ち上げた大学なので、世界中から IT やビジネスの勉強をしている学生が留学に来ていて、レベルの高さを感じました。私は同時期にインターンに来ていたフランスの女の子と仲良くなれました。彼女とは英語が共通言語だったので、彼女と話すうちに英語の日常会話レベルの向上にもつながりました。また、日本語の勉強をしているベトナム人のバディとも仲良くなれて、日本語とベトナム語の教え合いをしながら非常に充実した時間を過ごすことができました。

ベトナムは食事が日本と似ているところがあると私は考えています。私が以前インドに行った時、人口のほとんどがヒन्दウー教徒かイスラム教徒なので、主に肉に関する制約が多く食事に苦戦しました。しかし、ベトナムは肉料理・魚介系の料理とどちらもあり、味付けもだしや醤油系を使ったものが多く日本人の口に馴染みやすいです。人によって(宗教など)食に制限はあるものの、その制約を受けにくい国だなとも感じました。

この研修は海外に初めて行く人や、英語は苦手だけれど英語の会話力を向上させたいという人にもおすすめです。10 日間という短期の研修ではありますが、午前中の英語のクラスだけでなく他の場面でも英語を話す場面がたくさんあります。ベトナム英語は初め聞き取りに苦労したものの、日数が経つうちに自然と聞き取れるようになっていました。日本の Uber のようなアプリ(Grab というアプリ、タクシーやバイクの送迎手配・食べ物のデリバリーに使える)もあり、治安もそこまで悪くないので生活しやすいと思います。

国際化サポート海外留学奨励金 留学報告書

(この報告書は、閲覧資料としてホームページに公開されます。また、学内発行の留学関連冊子や、ホームページに情報が掲載されることもありますので、ご了承下さい。なお、資料公開の際は匿名で公開します。)

研修名	FPT 大学 2022 春季
-----	----------------

留学費用項目	かかった費用 (円換算)	備考 特記事項があれば記入してください。
食費	5,000 円	
図書費	1,430 円	
学用品費	円	
携帯・インターネット費	2,310 円	
現地通学費	円	(研修先まで 分)
教養娯楽費	円	
被服費	2,500 円	
雑費	3,000 円	
その他	6,500 円	例: お土産代
その他	7,500 円	例: サンワールドバーナーヒルズの入園料・交通費・ランチ代
合計	28,240 円	

渡航準備について

1)ビザ等の申込み等で特記すること(困ったこと)はありますか
特になし
2)現地通貨(現金)はどのように準備をしましたか
現金の用意方法: 成田空港で両替しました。その後足りなくなった分は、滞在先のホテルで両替しました。 その他用意したもの: <input checked="" type="checkbox"/> クレジットカード <input type="checkbox"/> デビットカード・キャッシュパスポート
3)現地で使用する通信手段(SIM カード、WiFi)はどのように準備しましたか
「trifa」というアプリを使って、ESIM を利用しました。
4)日本から準備して行き助かったものや、準備したほうが良かったものはありましたか
サンダル、パーカー、ウエットティッシュ

現地情報

1)活動中、何らかの問題がありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。 (例: 研修の相談窓口、現地の友人等)
<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり (問題の内容や相談した人等:) 特記事項:
2)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか？その際どのように対処しましたか？
「地球の歩き方」、外務省のホームページから情報を収集しました。また防犯対策として、バックや財布などは、ノーブランドで揃えました。
3)携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。 (例: 寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WiFi 接続が可能であったので、寮で

使用できない時はカフェに行った。)

少し通信速度が遅いと感じましたが、それ以外は特に問題なく、日本にいる時と同じように使えました。

滞在形態関連	
1) 留学中の滞在先の種類	
<input type="checkbox"/> 寮・アパート <input type="checkbox"/> ホームステイ <input checked="" type="checkbox"/> ホテル	
2) 部屋の形態	
<input type="checkbox"/> 個室 <input checked="" type="checkbox"/> 相部屋(同居人数 2 人)	
3) 共有部分	
<input checked="" type="checkbox"/> バス <input checked="" type="checkbox"/> トイレ <input type="checkbox"/> キッチン(<input type="checkbox"/> 自炊可 <input type="checkbox"/> 自炊不可)	
5) 感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)	
とてもきれいなホテルでした。毎日掃除をしてくれて、虫などは全くおらず、快適でした。ただ、シャワーとトイレの間の壁がかなり小さく、シャワーの水がトイレの方にかなり流れてしまうので、シャワー後は水浸しになります。ビーチサンダルが用意してあるのですが、かなり薄いので、さっと履けるサンダルを1つ持っていくといいかもしれません。	

プログラム選択の参考となる点を記載してください	
1) 研修先での役立つと感じたプログラムや内容	
毎回の授業で簡単なプレゼンテーションを行うことが良かったと思います。英語でプレゼンテーションをする機会は日本ではなかなかないので、すごく難しかったです。	
2) 課外プログラムについて	
企業訪問が一番良かったです。日本人女性が活躍されている話が聞けて、私もそうなりたいと思いました。	
3) 滞在先・現地での生活に関すること	
大学の学食があまり美味しくなかったです。最初の2日は利用したのですが、それ以降は、前日にコンビニでパンなどを買って持って行って行っていました。	

留学体験記

この研修先を選んだ理由、研修や生活全般について、後輩学生へのアドバイスなどを自由に記入してください。(200字以上)

私がこの研修先を選んだのは、ベトナムに行くことができるからです。ベトナムは、ASEAN の中でも特に発展している国で、活気がある国に行ってみたく思ったからです。また、私はこれまで、アメリカやカナダなどの英語圏しか行ったことがありませんでした。なので、初めて海外に行く方や、非英語圏に行きたいという人にぜひおすすめです。実際、街中を歩いても、文字が全く読めないという、かなり非日常的な経験をすることができました。また、現地の学生との交流では、英語がお互いに母国語ではないため、ネイティブの学生と交流するときと比べて、なんとか会話を成り立たせようという努力をすごくしました。治安も想像していたよりも良く、私はひったくりやスリなどの被害には遭いませんでした。

ベトナム人は本当に優しいので、すごくいい国だと思います。ぜひ行ってみてください！

国際化サポート海外留学奨励金 留学報告書

(この報告書は、閲覧資料としてホームページに公開されます。また、学内発行の留学関連冊子や、ホームページに情報が掲載されることもありますので、ご了承下さい。なお、資料公開の際は匿名で公開します。)

研修名	FPT 大学2022春季
-----	--------------

留学費用項目	かかった費用 (円換算)	備考 特記事項があれば記入してください。
食費	5000 円	
図書費	3000 円	
学用品費	0 円	
携帯・インターネット費	1000 円	
現地通学費	0 円	(研修先まで20分)
教養娯楽費	10000 円	
被服費	0 円	
雑費	3000 円	
その他	0 円	例:
その他	0 円	例:
合計	21000 円	

渡航準備について

1)ピザ等の申込み等で特記すること(困ったこと)はありますか
2)現地通貨(現金)はどのように準備をしましたか
現金の用意方法: 現地での換金 その他用意したもの: <input checked="" type="checkbox"/> クレジットカード <input type="checkbox"/> デビットカード・キャッシュパスポート
3)現地で使用する通信手段(SIM カード、WiFi)はどのように準備しましたか
現地の空港で SIM カードを購入
4)日本から準備して行き助かったものや、準備したほうが良かったものはありましたか
予算より少し多めに日本円を用意していたよかった

現地情報

1)活動中、何らかの問題がありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。 (例: 研修の相談窓口、現地の友人等)
<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり (問題の内容や相談した人等:) 特記事項:
2)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?
なるべく現金を所持しない お金持ちに見えるような服装、持ち物を持って出歩かない 一人で行動しない
3)携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。 (例: 寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WiFi 接続が可能であったので、寮で

使用できない時はカフェに行った。)
ホテルの接続はあまり良くなかった

滞在形態関連
1) 留学中の滞在先の種類
<input type="checkbox"/> 寮・アパート <input type="checkbox"/> ホームステイ <input checked="" type="checkbox"/> ホテル
2) 部屋の形態
<input type="checkbox"/> 個室 <input checked="" type="checkbox"/> 相部屋(同居人数 2人)
3) 共有部分
<input checked="" type="checkbox"/> バス <input checked="" type="checkbox"/> トイレ <input type="checkbox"/> キッチン(<input type="checkbox"/> 自炊可 <input type="checkbox"/> 自炊不可)
5) 感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)
事前学習として、オンラインでの英語の対話レッスンに参加するなどして、英語を話すことになるべく慣れさせる

プログラム選択の参考となる点を記載してください
1) 研修先での役立つと感じたプログラムや内容
毎授業後に行われる英語でのプレゼンテーション
2) 課外プログラムについて
現地の大学生と関わるための会は英語力向上、異文化交流ができ、貴重な経験となった
3) 滞在先・現地での生活に関すること
ホテルの環境がとてもよかった

留学体験記

この研修先を選んだ理由、研修や生活全般について、後輩学生へのアドバイスなどを自由に記入してください。(200字以上)

<p>私は、この短期留学プログラムを通して、英語力向上をはかること、異文化交流を経験することを目的として参加することを決意しました。ベトナムは日本人の旅行先としてあまりメジャーな場所ではありませんが、他の人が経験することのないような貴重な経験をすることのできた10日間だったのではないかと思います。ホテル、現地の人、料理に困るようなこともありませんでした。ただ、どのプログラムに関わらず、英語対策は事前にきちんとしておくことが、より楽しく充実した研修につながるのではないかと思います。</p>
--

国際化サポート海外留学奨励金 留学報告書

(この報告書は、閲覧資料としてホームページに公開されます。また、学内発行の留学関連冊子や、ホームページに情報が掲載されることもありますので、ご了承下さい。なお、資料公開の際は匿名で公開します。)

研修名	FPT 大学春季研修
------------	------------

留学費用項目	かかった費用 (円換算)	備考 特記事項があれば記入してください。
食費	約7000 円	プログラム費用内に食事がついているケースが多かったため
図書費	0 円	
学用品費	0 円	
携帯・インターネット費	590 円	
現地通学費	0 円	(研修先まで 25 分)
教養娯楽費	0 円	
被服費	0 円	
雑費	約 6000 円	自身で手配したグラブに乗る際やランドリーなど
その他	4000 円	例:お土産代
その他	約 5000 円	例:施設入場費用
合計	約 23000 円	

渡航準備について

1)ビザ等の申込み等で特記すること(困ったこと)はありますか
観光という目的で入国しているためなし。
2)現地通貨(現金)はどのように準備をしましたか
現金の用意方法:成田空港にて換金 その他用意したもの: <input checked="" type="checkbox"/> クレジットカード <input type="checkbox"/> デビットカード・キャッシュパスポート
3)現地で使用する通信手段(SIM カード、WiFi)はどのように準備しましたか
現地調達よりも安心な方法を取りたかったため、事前に amazon で頼みました。
4)日本から準備して行き助かったものや、準備したほうが良かったものはありましたか
一週間でしたが、緑茶のティーパックをもっていったのは助かりました。

現地情報

1)活動中、何らかの問題がありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。 (例:研修の相談窓口、現地の友人等)
<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり (問題の内容や相談した人等:) 特記事項:
2)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか？その際どのように対処しましたか？
現地に知人がいたため、その方からの情報や、学校のオリエンテーションで収集しました。 巻き込まれることはありませんでした。
3)携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。 (例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WiFi 接続が可能であったので、寮で

使用できない時はカフェに行った。)

全体的にインターネットの接続が悪いイメージでした。理由として、ホテルや学校のWiFiはつながるときとつながらない時もあります。ベトナムの3G、4Gしか使えないため(ほぼ3G)遅く感じます。

滞在形態関連

1) 留学中の滞在先の種類
<input type="checkbox"/> 寮・アパート <input type="checkbox"/> ホームステイ <input checked="" type="checkbox"/> ホテル
2) 部屋の形態
<input type="checkbox"/> 個室 <input checked="" type="checkbox"/> 相部屋(同居人数 2 人)
3) 共有部分
<input checked="" type="checkbox"/> バス <input checked="" type="checkbox"/> トイレ <input type="checkbox"/> キッチン(<input type="checkbox"/> 自炊可 <input type="checkbox"/> 自炊不可)
5) 感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)
観光客用のため比較的安心して過ごせると思います。部屋の設備もよいですが、お風呂だけシャワーの圧と浴室の大きさが正常ではないため注意が必要です。ランドリーサービスも安価な値段で利用可能です。また、現地の人も優しい人が多いため、良好な関係性を気付けるとと思います。

プログラム選択の参考となる点を記載してください

1) 研修先での役立つと感じたプログラムや内容
博物館を訪れる機会が役立つと感じました。相手の国を理解するうえで背景事情は最初に知っておくべきでした。博物館内ではベトナムがどのように今の状態へ変化したのかを展示してあります。
2) 課外プログラムについて
ボランティア活動に行ったことが印象的でした。英語も通じない相手に対しどのように楽しませるかなど苦戦した場面もありました。
3) 滞在先・現地での生活に関すること
トイレは日本と異なるため一番苦戦するかもしれませんが。慣れれば大丈夫ですが・・・常にスリに合う可能性を考慮し、リュックではなく前掛けのバッグを利用しました。また、バッグが開けっ放しになっていないかなど常にチェックしていました。

留学体験記

この研修先を選んだ理由、研修や生活全般について、後輩学生へのアドバイスなどを自由に記入してください。(200字以上)

<p>研修先にベトナムを選んだ理由は、日数、費用、時差が2時間程度で済むことが決め手でした。料理などはもともと好きなものであったので大丈夫でしたが、どうしても食べられないものははっきり言う必要があると思います。ベトナムの同じ年代の大学生との交流が深まるため友達ができやすい環境ですし、その子たちと行動するとコアなベトナムを知ることができます。互いに第二言語としての英語なので、どのようにわかりやすく意思疎通を図るかの力を鍛えることができます。ベトナムを留学先として選ぶのは意外と思われがちですが、アメリカ、カナダとは全く異なるアジアの雰囲気を感じ取ることができるため、留学に興味があるが遠くは行きたくないと考えている方はぜひトライしてみてください。</p>
--

国際化サポート海外留学奨励金 留学報告書

(この報告書は、閲覧資料としてホームページに公開されます。また、学内発行の留学関連冊子や、ホームページに情報が掲載されることもありますので、ご了承下さい。なお、資料公開の際は匿名で公開します。)

研修名	FPT 大学春期留学
------------	------------

留学費用項目	かかった費用 (円換算)	備考 特記事項があれば記入してください。
食費	5,000 円	
図書費	円	
学用品費	円	
携帯・インターネット費	1,000 円	ベトナムの SIM カード代
現地通学費	円	(研修先まで 分)
教養娯楽費	12,000 円	スバ、テーマパーク代
被服費	円	
雑費	6,000 円	サングラス代
その他	16,000 円	例:お土産代
その他	円	例:
合計	40,000 円	今回 5 万円換金しましたが、大分多かったです

渡航準備について

1)ピザ等の申込み等で特記すること(困ったこと)はありますか
2)現地通貨(現金)はどのように準備をしましたか
現金の用意方法: その他用意したもの: <input checked="" type="checkbox"/> クレジットカード <input type="checkbox"/> デビットカード・キャッシュパスポート
3)現地で使用する通信手段(SIM カード、WiFi)はどのように準備しましたか
現地の空港で有るハノイ空港にて SIM カードを購入しました。 ただ、Amazon で事前に購入することで安く済ました人や WiFi を借りていた人も居ました。
4)日本から準備して行き助かったものや、準備したほうが良かったものはありましたか
しおりにも書かれていましたが、やはり上着は必要です。 日中でも室内は冷えますし、船でのツアーや夜は結構冷えるので最低一着は持ってきた方が良いです。

現地情報

1)活動中、何らかの問題がありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。 (例:研修の相談窓口、現地の友人等)
<input type="checkbox"/> なし <input checked="" type="checkbox"/> あり (問題の内容や相談した人等:SIM カードのロック解除をしておらず外で連絡がとれなかった) 特記事項:
2)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか？その際どのように対処しましたか？
パティの人の人から危ない場所などは聞くようにしました。 防犯対策としては、財布を三つに分け一つをホテルの金庫、二つ目をリュックのポケットの中(取り出しづらいところ) 一番使う財布をショルダーバッグの中に入れ肌身離さず持ち歩くようにしました。
3)携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。 (例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WiFi 接続が可能であったので、寮で

使用できない時はカフェに行った。)

私は SIM カードのロック解除をしておらずインターネットにつなげることが出来なかった。
オープンフリーWi-Fi でしかスマホを使えなかった為大学やショッピングモール、空港などで連絡を取っていました。

滞在形態関連	
1) 留学中の滞在先の種類	
<input type="checkbox"/> 寮・アパート <input type="checkbox"/> ホームステイ <input checked="" type="checkbox"/> ホテル	
2) 部屋の形態	
<input checked="" type="checkbox"/> 個室 <input type="checkbox"/> 相部屋(同居人数 人)	
3) 共有部分	
<input type="checkbox"/> バス <input type="checkbox"/> トイレ <input type="checkbox"/> キッチン(<input type="checkbox"/> 自炊可 <input type="checkbox"/> 自炊不可)	
5) 感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)	
滞在先のホテルは朝のビュッフェも美味しく部屋も広かったです。 ただ、ユニットバスで風呂とトイレの間にカーテンが無かったため上手く使わないとバスルームが水浸しになってしまいます。 気をつけて下さい。	

プログラム選択の参考となる点を記載してください	
1) 研修先での役立つと感じたプログラムや内容	
現地での企業見学をするプログラムは実際に働いている人の話や職場を見ることが出来て良かった。 日本との違いを見ることが出来た。	
2) 課外プログラムについて	
課外プログラムでも、企業見学・観光・料理教室と短い中でも様々なことをして楽しかったです。	
3) 滞在先・現地での生活に関すること	
滞在先であるダナンは観光地なので近くには海やレストラン、スパも有るので興味のある人は自由時間に行ってみて下さい。 プログラムの都合上朝七時頃にご飯を食べる必要があるので朝が弱い人は注意して下さい	

留学体験記

この研修先を選んだ理由、研修や生活全般について、後輩学生へのアドバイスなどを自由に記入してください。
(200 字以上)

プログラム内での授業に関しては、プレゼンや質問形式でのグループワークが多いです。特にプレゼンは、基本的に一回の授業内で準備・発表する必要があるため普段の授業よりも実践的な内容だと思います。
このような授業内容の都合上少しでも躊躇していたらプレゼンを完成することが出来ないで積極的に話し合うようにしましょう。
課外プログラムではバディの人が積極的に話したり気にかけてくれるのでそれに甘えずにこちらからもっと話しかけるようにしましょう。せっかくの外国人と話すチャンスなので逃さずに楽しむようにしましょう。